

有識者意見の概要及び意見に対する対応

1. 調査研究課題名「物流分野における高度人材の育成・確保に関する調査研究」	
2. 有識者意見の概要及び対応 有識者：黒川 久幸氏 東京海洋大学 理事・副学長 矢野 裕児氏 流通経済大学・大学院 教授	
意見の概要	意見に対する対応
<ul style="list-style-type: none"> ・ 物流業界・荷主が一丸となった取組の実施が必要だと思うが、そもそもメーカーや小売といった発荷主や着荷主が、自社の経営において物流が重要であることの理解が十分になされていないと思う。 ・ 一丸となった取組を行う前に、啓発活動が必要と思う。 ・ 物流業界については、人気が高くなるためにどのようにすれば良いのかを考える必要がある。労働条件を改善することも大事だが、物流にも様々な仕事があることを知ってもらうことが必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご指摘頂いた内容を踏まえ、高度物流人材をより多く物流業界で育成、確保するためには、物流業界の仕事に関する社会的意義、使命などへの興味や魅力を感じることができるよう、物流分野を支える人材の裾野を広げるための啓発活動や、高等教育機関以前の段階での物流に関する教育が必須であること、人材の育成にあたっては、大学等の高等教育機関での教育の拡充と合わせて、小中学生の段階からの物流に係るキャリア教育により、物流が進学、就職の選択肢となるように留意する必要がある旨を第5章で記載した。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 国内の大学での産学連携の先進的な事例について、科目等履修生として、学部の授業を社会人が履修できる制度などもリカレント教育として活用が可能と思われる。 ・ 社会人が大学で学ぶためには、そもそも大学でどのようなことを学べるのか、また、学ぶための制度としてどのようなものがあるのか、これらの情報が必要であるが、物流に関連したものをまとめたものがないように思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご指摘頂いた内容を踏まえ2年目調査において、「学ぶべき内容」「学ぶための制度」に関する調査をアンケートやヒアリングにて実施し、これらの情報を基礎資料として提示する予定である。